

出張報告書

令和  年 8 月 20 日

会派名 志 誠 会
会長 立 崎 聡 一 様

出張者氏名 古田 純也

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和 4年 8月 10日(水) ~ 令和 4年 8月 14日(日) [5日間]						
出張概要	①	月日		市町村名	今治市	会場	玉川湖
		目的	インターハイ ボート大会視察				
		テーマ	2023インターハイ ボート大会視察				
	②	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	③	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

令和4年8月11日～14日開催のインタハイ ボート大会(愛媛県)視察目的

全国高等学校総合大会は、通称『インターハイ』と呼ばれ、学校対抗で行われる高校生スポーツの大会であり、36年ぶりに網走市で開催されるインターハイ ボート大会を円滑で効率的な運営を努める為に大会直前会場の運営状態を視察してきました。

大会役員(総務係)として登録し、IDカードを頂き、会場の隅々まで視察する事ができました

所見

※2000人規模の大会運営する為には、絶対的なマンパワーが必要となるので
網走市内の各団体に早めに協力要請をする事が重要だと感じました

※大会関係者や選手たちに、北海道大会への期待を聞いて回りましたが
一番期待しているのは、北海道の海産物を美味しく食べれる事でした
(飲食やお土産を楽しめる、おもてなしブースの設置)

※事前練習日から大会期間をいれると1週間くらいの日程になるので、洗濯する場
コインランドリーの場所やコンビニエンスストアの場所が分かる地図があると有難いという意見もありました
(事前に大会関係者へのリサーチが必要)

※1000人規模の大会関係者の昼食を準備したり配布する作業は総務部の重要な役割でした
※熱中症対策や感染症予防対策は万全を期してましたが、毎日のように大会会場では罹患者は出てました
レース後の過呼吸症対策として、発作時の応急措置ができるブースは近くに設置するのが望ましい
(しっかりと発作が起こるメカニズムを事前に知っておく)

※最重要課題は、マンパワーの確保を感じました